

西照寺

文化財鑑賞会

ものと心を通わせる「体験型」鑑賞会。

江戸時代初期に入間郡で活躍の武門・横田家の
秘宝、このたび初公開！

名匠が心血を注いで完成させ、以後500年近くの永きにわたり愛しまれ、大切にされてきた名品には、心を揺さぶる強い力が宿っています。その力に、鑑賞ケースや保安ロープを介さず、極力身近に触れ、「ひととものとの関係」を感じて頂く試みが当鑑賞会です。



第2回 平成29年5月1日(月)・2日(火)

10:00～14:00 西照寺・本堂

(埼玉県東松山市大谷2560-4 0493-39-1445)



公開品 武田二十四将絵図 仏説阿弥陀経
秀吉公法要記念織部焼酒杯 他
奈良～昭和期の幅広い時代にわたる名品

入場・拝観 無料

文化財を極力身近に感じて頂く観点から、お取り扱いや、場内でのふるまいについてお願いをさせて頂く事がございます。

お問合せ:西照寺
0493-39-1445

西照寺は、人々の心のよりどころとなれるよう、
「豊かな心」を育む機会をつくる取り組みを行います。

横田家と西照寺

戦国期、武田信玄公に仕えて誉れ高い武田二十四将の一人 横田(よこた)備中(びっちゅう)守(のかみ)高松(たかとし)のご子孫と、横田家の血縁である西照寺との交流を通じ、代々伝えられた文化財の寄贈を受けました。

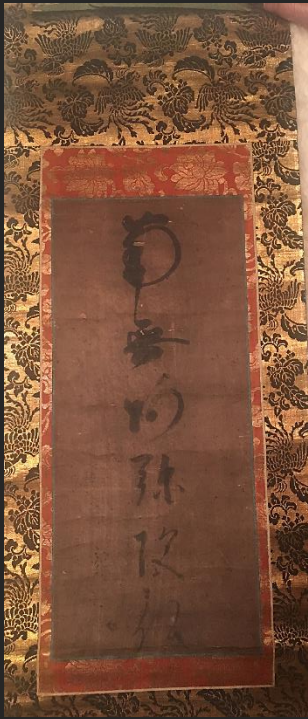
西照寺の理念「豊かな心・命のつながりへの感性の育み」に賛同下さり、これらの文化財を直接鑑賞することによって、不安な現代を生きる人々の癒し、心の和みになれば本望であるという寄贈者の意向により、鑑賞会が実現の運びとなりました。

所蔵品

※一部、現状では鑑賞会で公開できない作品がございます。

No	作品	作者	年代	寸法(センチ) (縦×横)	備考
1	親鸞聖人 六字名号(お袖の名号)	親鸞聖人	鎌倉	16×9.5	顕如上人より拝領(横田備中守高松の長男義松が武田信虎公に隨身。石山本願寺に於いて、顕如上人より拝領。以来昭和20年まで常時念仏の対象として用う)
2	親鸞聖人 第二十願(断卷)	親鸞聖人	鎌倉	27.5×13.5	同上、顕如上人-武田信虎公-義松が拝領
3	蓮如上人 六字名号	蓮如上人	室町	43×18.5	同上
4	蓮如上人 御文章(一紙)	蓮如上人	室町	16×10.7	同上
5	紺紙金泥経 仏説阿弥陀経一卷			28×47.6	
6	武田二十四将 絵図		江戸	58×88.7	
7	絹本裏金六曲一双 屏風 ライオン・トラ図	岡田華郷	大正	172.5×64 ×2	大正博覧会出品。 八方睨みとして有名
8	百万頭陀羅尼(無垢浄光陀羅尼在中)	称徳天皇	奈良	22×10.5	法隆寺伝来
9	染付人面水注	オランダ デルフト	18世紀	32×20	徳川家茂將軍より堀利熙、外国奉行拜命の砌 黒書院にて拝領。 安政5年
10	天目茶碗	建窯	南宋	7×12.5	
11	織部焼 酒杯	古田織部	桃山	7×15	秀吉公の一周忌法要に際し、高台院が一千個、注文したもの
12	刀	加藤兼国	昭和59年	70	日光助真の写し・拵付
13	短刀 目貫金垢 連獅子	丹後守重常 後藤派	江戸	28	堀利熙所用。遠山金四郎より函館奉行の折贈られる。拵付
14	脇差	吉原国家・義人・ 莊二 合作	昭和44年	33.4	
15	長巻直し(皆焼)	伝島田義助	戦国	47.7	武田信虎公100振り注文、下級武士に配った。
16	湯豆腐鍋	中国	(清)18世紀	14×25	豊俊院より明治元年五月ご来駕の砌、拝領
17	鍾馗幟	豊俊院利子	明治元年五月	53×36	横田豊三郎「初節句」に際し染筆
21	仁和寺 黒断文香炉卓				

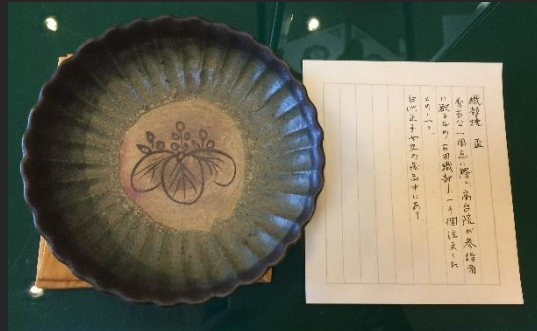
所蔵品ギャラリー



蓮如上人 六字名号



デルフト水注
(徳川家茂公拝領)



織部焼 酒杯(豊臣秀吉公一周忌拝領)



百万頭陀羅尼



鍾馗幟(初節句)



岡田華郷 一双屏風・虎(大正博覧会)



武田二十四将 絵図



本堂での展示の様子

西照寺 文化財鑑賞会

開催:
浄土真宗 本願寺派
雲龍山 西照寺
埼玉県東松山市大谷2560-4
0493-39-1445
後援:
(只今調整中)

